

～ ご縁に感謝 60周年に向けて〇と◇の輪を広げよう～



同友月報

doyu-club monthly report

357号
contents

第21代会長

平澤会長挨拶

4月例会

令和2年度
同友クラブ定時総会
書面表決

6月例会

ご縁に感謝
地元の宝を再発見災いを転じよう

7月例会

同友クラブ 健康診断

ご縁に感謝
60周年に向けて
〇と◇の輪を広げよう

平澤洋一

平澤会長挨拶

新型コロナウイルスの影響で定時総会が開催できずに、書面表決という形で、会員皆様のご承認をいただき、第20代田中会長より同友クラブ会長職を引き継がせていただきました。FAXで書面表決の報告をしてもらいましたが、あらためまして会員、役員皆様のご支援ご協力に厚く感謝、御礼申し上げます。そしてこれまで同友クラブを支えて来られたメンバー、歴代会長、歴代役員、シニアの皆様、関係各位に対し深い敬意と感謝の意を表すところでございます。

4月の総会に続いて5月例会、8月例会、9月例会はそれぞれ新型コロナの感染状況などを鑑みて、理事会に諮りながらやむなく中止とさせていただきます。その中で、6月例会 千妙寺住職法話と訪問、7月例会健康診断は、感染が落ち着いてきたところで無事に開催することができました。“御縁に感謝”です。

今後の同友クラブの活動方針としましては、スタッフ会議、理事会において毎月話し合いをさせていただいておりますが、現時点においては、茨城県のコロナステージを参考にしながら、ステージ4では活動を自粛、それ以外のステージでは、感染対策（マスク着用、手指消毒、検温、三密を避けるなど）を徹底しながら活動を行う方向で進めさせていただきます。

このコロナ禍の状況で会員の皆様におきましても仕事、生活に大小様々な影響が出ていると思います。このような逆境の時こそ、メンバー同士助け合い、クラブとして何ができるか皆様と話し合い前向きに進んでいきましょう。夜明け前が一番暗いと言います。希望を失わず、来年の同友クラブ60周年に向けて、会員皆様のご協力を引き続きよろしくお願い申し上げます。

www.doyu-club.com

中原副会長挨拶

同友クラブ田中年度から引き続き平澤年度でも副会長を務めさせて頂くことになりました中原智行です。今年度は、コロナの影響で、どの事業でも全くと言って良い程、本領発揮出来ない状態で、歯痒い思いをしておられることと思います。

しかし来年度には、同友クラブ60周年という輝かしい式典を控えております。微力ながら、会長のもと親睦と自己研鑽のための事業がスムーズに進められるように会員の皆様と協力しあって頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

滝田副会長挨拶

今年度同友クラブ副会長を受けるにあたって、私は下館で生まれ、育ち、現在は商売をさせていただいています。この街の中心市街地で商売が出来ていることへの感謝、また沢山の仲間といい時も悪い時も切磋琢磨できることの素晴らしさに心から感謝しています。

この感謝の気持ちをこの下館という地で生まれ育った同友クラブにまた、このクラブを通じて知り合った沢山の仲間になにか恩返しができないかと思い副会長という重責を受けさせて頂きました。何かと不慣れではありますが、今後ともご指導ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。

委員長紹介

総務広報委員会

藤澤委員長



未来創造委員会

大吉委員長



協働のまちづくり委員会

野沢委員長



親睦研修委員会

浅見委員長



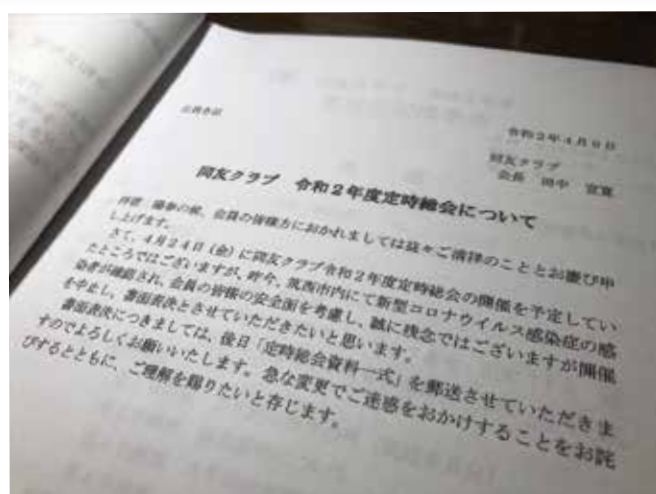
同友クラブ 令和2年度 定時総会

■主管 総務広報委員会
■委員長 藤澤 和成

4月例会

内容 : 定時総会書面表決
日時(集計) : 令和2年5月1日
場所 : 稲荷町児童館
出席者 : 62名 (うち書面表決者56名)

新型コロナウイルス感染防止対策により、同友クラブ創設以来初の書面による総会決議となりました。本来であれば、新年度の幕開けを盛大に祝うはずでしたが残念でなりません。全国で緊急事態宣言が解除されましたがまだまだ感染拡大に気は抜けません。会員企業、ご家族の皆様が一日も早く元の生活に戻れます様願うばかりであります。



ご縁に感謝 地元の宝を再発見災いを転じよう

6月例会

開催日：6月24日
 主管：スタッフ
 会長：平澤 洋一
 開催地：東睿山 金剛寿院（とうえいざんこんごうじゆいん）千妙寺



“人間に生まること大なるよろこびなり” 天台宗宗務総長を歴任された阿住職の言葉が胸に響きました。



会員の諏訪さんにガイドしていただき、東の比叡山と称される千妙寺の寺格の高さなど由緒ある縁起を解説していただきました。

未知のウィルス・新型コロナの影響で、4月に非常事態宣言が発出され、同友クラブの活動も4月、5月と自粛を強いられる中、6月例会も心配されましたが、5月25日に非常事態が解除され、役員皆さまのご理解、ご支援、会員の方々のご協力で無事開催することができました。

前半約1時間の、天台宗宗務総長を歴任された千妙寺住職 阿(おか) 純孝(じゅんこう) 氏の講話では、恵心僧都の“人間に生まること大なるよろこびなり”といった言葉の紹介や、お釈迦様の「四問出遊」と四苦、“足を洗うに手を使う”など、分かり易くそれぞれの教えを話していただき、慌ただしい日常の中で今一度自分の生活を考える貴重な機会になりました。講話後、会員の諏訪光一さんに境内をまわりながらガイドしていただき、東の比叡山と称される千妙寺の寺格の高さなど由緒ある縁起を解説していただきました。

6月例会は、様々なご縁に恵まれて開催できました。新型コロナの影響は未だ見通すことは困難ですが、このご縁に感謝し、我々が今できることを誠実に実行していきたいと思えます。最後に、阿住職をはじめとする千妙寺関係者の方々、ガイドをしていただいた諏訪さん、当日バスを出し運転していただいた滝田副会長、阿住職の講話を依頼して下さった小島信一さんをはじめご協力ご参加いただいた会員の皆さまに深く感謝し、報告とさせていただきます。

7月例会 同友クラブ健康診断

開催日 : 7月3日・4日
開催場所 : 筑西市立下館総合体育館
主管 : 協働のまちづくり委員会
委員長 : 野沢 知弘



会場が公民館から体育館に変更になりましたが、合計71名と、例年通り多くの方に受診頂き、クラブ例会としての重要な役割を再認識致しました。

今年も福田記念病院健診部のご協力により無事に同友クラブ健康診断を実施することができました。会場が公民館から体育館に変更になりましたが、委員会メンバー及びスタッフの協力のもとスムーズな運営ができました。

受診者数は3日が36名、4日が35名の合計71名と、昨年に比べ10名少ない結果となりましたが、例年通り多くの方に受診頂き、クラブ例会としての重要な役割を再認識致しました。この機会に自身の健康に目を向けお体ご自愛いただければと思います。

検診後は検診スタッフの皆様と委員会メンバーに弁当の配布をいたしました。来年は昼食をとりながら懇親の場を設けられたらと思います。

最後に検査キット配布におきましてはスタッフの皆様、各委員長様の惜しみないご協力を頂けましたことに深く感謝致します。ありがとうございました。

4月例会お知らせ

令和3年度 定時総会

開催日 : 調整中 (4月)

開催方法 : 調整中

名簿変更はございませんか？

事業所の住所、連絡先など変更があったメンバーはご連絡をお願いします。

連絡先：総務広報委員会 藤澤
090-9019-9927

新型コロナウイルスの感染再拡大のため、1月、2月の例会が中止せざるを得なくなり、3月も例会の計画が立てられない状況です。今年度、毎月、感染に気をつけながらスタッフ会議を開催し、5月、2月を除いては理事会も行ってまいりました。しかしコロナ禍の中、例会企画運営を担当していただく各委員長、副委員長、運営幹事におかれましては、同友クラブの要とも言える委員会活動を行うことが、非常に困難をきわめている状態です。そのため、委員会、例会活動が通常通り行えず、同時に同友月報も例年のような発行が行えませんでした。月報担当の総務広報委員会さんにも対応に苦慮されていますこと、会員の皆さまにはご理解をいただきますようよろしくお願いいたします。

同友クラブ 会長 平澤 洋一